◎債務救済措置に関する日本国政府とポーランド共和国政府との間の二の

交換公文

(略称)ポーランドとの債務救済措置取極

平成 四年 二月 十四日 効力発生平成 四年 二月 十四日 ワルシャワで

四年

四月

七日

告示

(外務省告示第一六三号)

○日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とポーランド共和国政府との間の交換公文 ○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とポーランド共和国政府との間の交換公文 日本側書簡 ポーランド側書簡 日本側書簡 附属書一 2 附属書二 3 4 目 繰延債務の額 債務救済措置 合意議事録の規定が無効となる場合の措置等 繰延債務の支払計画 繰延債務の内訳 次 : 三五 三五. 二一五九 五五 二二五九 二五八五八 二二五七 二五四 五五 二五六 ぺ 五. ージ

ポーニ	附	附	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
ポーランド側書簡 二一六九	附属書二 3にいう利子の額の算定方法の算式 二一六八	附属書一 繰延商業債務の支払計画 二一六六	合意議事録の規定が無効となる場合の措置等 二一六四	債務繰延べの第三国より不利でない条件 二一六四	原契約の継続	銀行手数料	利子の免税 二一六三	遅延利子の支払 二一六三	延滞利子の支払 二一六一	債務の支払 二一六一	債務救済措置の対象 二一五九	

本

围

政

府

日 本側 書 簡

訳 文

十九 共和 て到 栄 済 お いて例 和 及 を い 玉 び 国 政 日、 有しま て 簡をもって啓上いたします 達した次 外的 財政 政 到 府 二十日及 府 の代 達 Ê に す。 の代表者との した結 実施 の深 の了解を確認する光栄を有します。 表者と関係 本官 論 される債 刻 び二十 は、 な に 諸困 基づき日 間 債 更 に、 で行 難 権 日 務救済措 に に 諸 本 国 パ か わ ポ んが れ 国 リで開 1 政 本官は、 た最 府 置に関 ランド共和 政 み 府 の代表 の代 ポ 催 近の交渉に 千九百九 し、 さ 1 ランド 表 者 n な者とポ 当該 との たポ 国 が + 言 交渉に の 直 間 1 債務 ラン 及する光 ーランド 面 0 年 する 協 ·四月 お に K 議 共 11 つ 経 に

1 法 関 令に従ってとられることになる。 係 債 民間 務繰 銀行 延 方式による債務救済措 (以下 「銀行」という。) 置 か、 により、 日 本 輸出入銀行及び 日本 玉 0 関 係

2 (1) 0 0 債務 ランド 繰り延べられ 簡 0 (過 共 附 去に 和 属 書 玉 繰 ーワル る債務 り延 に 掲 シ ヤ げ ~ (以下「繰延債務」とい られ ワ商 る * 業銀 の たものを含む。)であ から成る。 行 が銀行 に対 L う。)は つ て負 て、 介う次 ポ

0

繰延債務

(Japanese Note)

Warszawa, February 14, 1992

Excellency,

countries concerned held in Paris on April 19, and of the Governments of the creditor of the Government of the Republic of Poland of the Republic of Poland that were held difficulties faced by the Republic of Poland: Polish debts to be exceptionally implemented concerning a debt relief measure in the course of the said negotiations, negotiations between the representatives of in view of the serious economic and financial to confirm the following understanding reached 20 and 21, 1991. the consultations between the representatives the Government of Japan and of the Government the basis of the conclusions reached during I have the honour to refer to the recent I have further the honour in respect of

and regulations of Japan. Banks") in accordance with concerned (hereinafter referred to as "the Bank of Japan together with private banks rescheduling will be taken by the Export-Import 1. A debt relief measure in the form of the relevant laws

Debts") consist of the following debts Republic of (including previously rescheduled debts) (hereinafter referred to as "the Rescheduled The debts to be rescheduled Poland Handlowy w Warszawie to the Banks, S.A. of the breakdown owed

- (a) 千九百九十一年四月一日現在で償還されていない元本
- (b) 日を含む。)に生じた利子 期 干 日から千九百九十一年三月三十一日までの間 九 百九 + 年三月三十一日より前 の 最 後 0 利 子 (両 の 期 弁
- 十七円(一八、八四〇、二九八、八五七円)になる。(2) 繰延債務の総額は、百八十八億四千二十九万八千八百五
- (3)ょ 日 和 本国 り修正 玉 (2)ワル に 政 い さ 府 う総額 シ とポ ヤ n ることが ワ 及びこの書簡 1 商 業銀 ランド共和 あ 行 る。 及び 国 銀 の附属 政府 行が行う最 の 書一は、 関 係 当局 終的 ポ 間 照 ーランド共 合の 0 合 意 後 に に
- 3 ずく次の 行 と銀行との間 債 務繰延 原 則を含 ~ の 条件 で締 むものに は、 結され ポー る債 おいて規定され ランド共和国 務繰延契約であっ る。 ーワル シ て、 ヤ ワ なか 商 業銀 6
- (1)(a) 従って、二千三年九月三十 によって支払わ 延債務 は、 2 n の る。 書 簡 0 日に始 附属書二に まる二十二回の半 掲げる支払 計 画 年 賦 に
- (b) (i) 適用され 百九十四年三月三十一日までの間 繰延 一債 務 る利子率は、 に対 して千 九百九十一 年 . 六パ 年 1 (両 四月 セント 期 日 とする。 日 を含む。)に カン ら千九

- which is listed in ANNEX I attached hereto:
- (a) the principal outstanding as of April 1, 1991; and
- (b) the interest having accrued between the last due date of interest before March 31, 1991 and March 31, 1991, both dates inclusive.
- (2) The total amount of the Rescheduled Debts will be eighteen billion eight hundred forty million two hundred ninety-eight thousand eight hundred and fifty-seven yen (¥18,840,298,857).
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and the ANNEX I attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Governments of Japan and of the Republic of Poland, after the final verification to be made by Bank Handlowy w Warszawie S.A. of the Republic of Poland and the Banks.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements to be concluded between the Bank Handlowy w Warszawie S.A. of the Republic of Poland and the Banks, which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) (a) The Rescheduled Debts will be paid in twenty-two (22) semi-annual installments beginning on September 30, 2003 in accordance with the payment schedule shown in Annex II attached hereto.
- (b) (i) The rate of interest on the Rescheduled Debts, applied during the period between April 1, 1991 and March 31, 1994, both dates inclusive, will be one point six per cent (1.6%) per annum.

- ら。 用される利子率は、年七・〇三四三パーセントとす(i) 繰延債務に対して千九百九十四年四月一日以後に適
- (c) は、 る。)は、二千三年九月三十日に始まる二十二回の均等 五百二十二円 五パーセント での間 年賦払によって支払われる。 千九百九十四年四月一日から二千三年三月三十 課されない。 (両期 日を含む。)に生ずる繰延債務の利子の三十 (四、一七七、 (その額は、 四十一億七千七百十八万三千 一八三、五二二円) その額 に対しては、 _ 日 にな 利子
- 終了し、かつ、金とポーランド共和国との間の取極の最終的な審査を十一日までに、拡大信用供与措置に基づく国際通貨基金)国際通貨基金の理事会が、千九百九十三年十二月三
- (ii) リでポーランド共和国政府 共和国政府が遵守したと認めるとき。 政 合意議事録」という。)に定める諸条件をポ 府 関係債権諸国が、千九百九十一年四月二十一 の代表者によって署名された合意議事録 の代表者及び関係 債権 ーランド 日) 以 に 諸 下 国

- (ii) The rate of interest on the Rescheduled Debts, applied on or after April 1, 1994 will be seven point nought three four three per cent (7.0343%) per annum.
- (c) Thirty-five per cent (35%) of the amount of the interest on the Rescheduled Debts, accruing during the period between April 1, 1994 and March 31, 2003, both dates inclusive, the amount of which will be four billion one hundred seventy-seven million one hundred eighty-three thousand five hundred and twenty-two yen (¥4,177,183,522), will be paid in twenty-two (22) equal semi-annual installments beginning on September 30, 2003. No interest will be charged on this amount.
- (2) (a) Notwithstanding the provisions of (b)(ii) and (c) of (l) above, provisions of (b) below will be applied if:
- i) the Executive Board of the International Monetary Fund has completed by December 31, 1993 the last review of the arrangement betwen the International Monetary Fund and the Republic of Poland under the Extended Fund Facility; and
- (ii) the creditor countries concerned determine that the Government of the Republic of Poland has complied with the conditions set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Republic of Poland and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on April 21, 1991 (hereinafter refered

- (ii) 子は、 半年賦払によって支払われる。 る。)は、二千三年九月三十日に始まる二十二回 五十パーセント(その額は、三十三億八百五 までの 百四十九円(三、三〇八、 千九百 間 課されない。 九十四年四月一日から二千三年三月三十 (両期日を含む。)に生ずる繰延債務 五七〇、三四九円)に その額に対しては、 0 十七万二 一の均 利子 等 な 利 0 日
- 場合には、の条件に係る規定が合意議事録の規定に従って無効となる4⑴ 合意議事録に定めるポーランドの債務の削減及び再編成
- (国) 繰延債務の残額は、直ちに支払われ、
- (b) 価 値 に従って既に支払われた繰延債 (a) に に よって考慮され いう繰 **延債務** の残額 の算定に当たっては、 務及びその利子が 3 現 の 在 規
- (2)間に支払義務を履行 ポ 1 ランド共和 国 政 府 し が3 な 11 場 (2)合に (b) の規 は、 定が 繰延債務及びそ 適用され て 11 0 る

- to as "the Agreed Minute").
- (b) (i) the rate of interest on the Rescheduled Debts, applied on or after April 1, 1994, will be three point nine nought nought one per cent (3.9001%) per annum.
- (ii) Fifty per cent (50%) of the amount charged on 30, 2003. twenty-two (22) equal semi-annual installments beginning on September amount of which will be three hundred and forty-nine yen billion three hundred eight million 2003, both dates inclusive, between April 1, 1994 and March 31, Debts, accruing during the period of the interest on the Rescheduled five hundred seventy thousand three (¥3,308,570,349), will be paid in No interest will this amount.
- 4. (1) If the provisions concerning the terms of the reduction and reorganization of the Polish debts set out in the Agreed Minute become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute,
- (a) The remaining amounts of the Rescheduled Debts will be paid immediately; and
- (b) Any payments of the Rescheduled Debts and interest thereon already made in accordance with the provisions of paragraph 3 will be taken into account in net present value terms for the calculation of the remaining amounts of the Rescheduled Debts referred to in (a) above.
- (2) If the Government of the Republic of Poland does not meet its obligations of payment during the period when provisions of

利子の残額は、その現在価値によって直ちに支払われる。

て確認されれば幸いであります。本官は、閣下が前記の了解をポーランド共和国政府に代わっ

意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬

千九百九十二年二月十四日にワルシャワで

在ポーランド共和国

臨時代理大使 小林秀明

ポーランド共和国

外務次官 ヤン・マイエフスキ閣下

(b) of sub-paragraph 3 (2) are applied, the remaining amounts of the Rescheduled Debts and interest thereon will be paid immediately in net present value terms.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Poland.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

Chargé d'Affaires ad intérim of Japan to the Republic of Poland

(Signed)

Hideaki Kobayashi

His Excellency
Jan Majewski
Undersecretary of State
of the Ministry of Foreign Affairs
of the Republic of Poland

ポーランドとの債務救済措置取極

ı	
ı	1
ı	
ı	1
ı	ì
ı	١
ı	٠
ı	
ŧ	
ı	

11 IA A	七 千九百九十一年三月二十九 三、七〇七、日に日本国政府とは「ランド 日に日本国政府とは「ランド 共和国政府とは「ランド共 和国フルシャウ属産属庁と順 行との関で議場をたして核技法 延奨的に従って支払われるべ	大 千九日九十一年三月二十九 日に日本曜政府とポーランド 村和国政府やの間で交換され た書間にありまポーランド共 和国ワルシャウ両貫銀行と日 お出り入場下との間で締結さ れた個別措置向行に従って支 払われるべき元本	五 千九百八十九年十月二十五 三、九七 日に日本町政府とポーランド 共和国政府との間で最後されて交換された部間にあづきポーランド共和国アルシャフ両貫銀行と順行との間で最後された収別技権に受けて支払われるペ	四 千九月八十九年十月二十五 四、五四四、日 千九月八十九年十月二十五 日に日本国政府とが「ランド 共和国政府との日本が「ランド共和国政府との日本が10万円(10万円)に従って支払た市の日本が10万円(10万円)に従って支払われるべき元本及び利子	三 千九百八十八年十一月三日 一・〇七七: に日本国政府と総下ランド共和国政府と総下党教書れた 書願に基づきボーランド共和 国アルシャラ開展展庁と総行 との関で議局まれた復称論話 契約に従って支払われるべき 元本及び利子	一 千九百八十八年十一月三日 一、五六に日本国政府との間で収益され、共和国政府との間で組造され、自由政府との間で組造された信用法の関で組織された信用法の関で組織された。 マース スカース できる アース スカース できる スカース できる スカース できる スカース できる スカース アース スカース アース スカース マース スカース マース スカース スカース スカース スカース	一 千九百七十九年三月三十一 - 一、四一九、 日にボーランド共和国ワルシ 中の開業時で施門での間で 締結された個取契約に従って があれた何を大本及び料子
八、六一八、〇四九、〇三二円	七、四二〇、九二九州	1、1101日、村本人、1人11日	פר אבר. דו די הוווי\A	配, ECO, O1m位	七. 七二. 八八円	변수가 비면가 시키었다	T, BINI BEOR
二三二、二四九、八二六円			大司、四大〇、八一六円	기타, 사물의, 1시 원	। मः । १५०: । भवा छ	1五、110、六六六円	四一、七五九、九二一円
一人、八四〇、二九八、八五七円	וו. יה אראי בווט צווענ	1, 미1점, 연혁소, 1 <미단	함, 이렇다. 나누스, 1억점은	R. V. V. OSK. I PRE	1、〇九四、四三五、五四〇円	一、拓九二、四七八、四九六円	1、例外1、1人3、3天4月

二五六

I XZKUN

Particulars of Debt	*	Amount (in yen)	
	Principal	Interest	Total
 The principal and the interest payable under the Loan Agreement concluded between the Bank Handlovy v Harsawie S.A. of the Republic of Poland and the Banks on March 31, 1979. 	2,419,423,450	41,759,911	2,461,183,361
2. The principal and the interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Back Mandlovy w Marsawis S.A. of the Republic of Poland and the Export-Import Bank of Japan pursuant to the Motes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Poland on November 3, 1988.	1,567,357,#30	25,120,666	1,592,478,496
3. The principal and the interest payable under the Bask Bascheduling Agreement concluded between the Bask Kandlovy w Marssavie 5.h. of the Republic of Poland and the Banks pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Poland on November J. 1988.	1,077,171,288	17,264,252	1,094,435,540
4. The principal and the interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Bank Randlovy w Harssavis S.A. of the Republic of Poland and the Exportingort Bank of Japan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Poland on October 25, 1989.	4,544,400,011	73,644,181	4,618,044,194
5. The principal and the interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Bank Randlovy w Harssavie 5.A. of the Republic of Poland and the Banks pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Poland on October 25, 1989.	3,977,717,338	64,460,816	4,042,178,154
 The principal payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Sank Handlovy v Horssavie S.A. of the Republic of Polsed and the Export-Import Bank of Japan pursaent to the Motes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Poland on March 19, 1991. 	1,324,558,183		1,324,558,183
7. The principal payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Bank Handlony w Herrsawie S.A. of the Republic of Poland and the Banks pursuant to the Motes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Poland on March 29, 1891.	3,707,420,929		3,707,420,929
Total	18,618,049,031	222,249,826	18,840,298,857

繰延債務の支払

画

二千十三年九月三十日に六・〇二パ 二千十年三月三十一日に四・七四パ 二千三年九月三十 二千十二年三月三十一日に五 二千十一年九月三十日に五 二千十一年三月三十一日に五 二千十年九月三十日に五・〇三パ 二千九年三月三十一日に四・四七パ 二千八年九月三十日に四・四七パー 二千七年三月三十一日に三・九六パ 二千五年九月三十日に三・七三パ 二千五年三月三十一日に三・五一パ 二千十三年三月三十一日に五 二千十二年九月三十日に五 二千九年九月三十日に四・七四パ 二千六年九月三十日に三・九六パ 二千八年三月三十一日に四・二一パー 二千七年九月三十日に四 二千六年三月三十一日に三・七三パ 二千四年九月三十 二千四年三月三十一日に三・三二パ 一千十四年三月三十一日に六・〇二パーセント 日に三・ 日に三・三二パ ・ニーパーセント 五 一 パ ・六七パ ・三四パ · 〇三パ ・六七パ ・三四パ 1 1 1 1 ーセント 1 1 1 ・セント 1 1 1 ーセント セント 1 1 1 1 セント セント セント セ セント 1 1 セント セント ・セント セント セ セ セント セ セント セ セント ント ント

ポーランドとの債務救済措置取極

Annex ΙI

Payment schedule of the Rescheduled Debts

3.32% 3.32% on on September March 31, 30, 2003

on September 30, 2004

3.73% on September 30, 2005 3.51% on March 31, 2005

3.96% on September 30, 2006 3.73% on March 31,

2006

3.96% on 4.21% on September March 31, 30, 2007

4.21% on March 31, 2008

4.47% on September 30, 2008 4.47% on March 31, 2009

4.74% on September 30, 2009

4.74% on March 31, 2010

5.03% 5.03% on on September 30, 2010 March 31,

5.34% on March 31, 5.34% on September 30, 2011 2012

5.67% on September 30, 2012

6.02% 5.67% on on September 30, 2013 March 31,

on March 31, 2014

二一五七

(ポーランド側書簡

二一五八

(訳文)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次

(日本側書簡)

和国政府に代わって確認する光栄を有します。本官は、更に、貴官の書簡に述べられた了解をポーランド共

意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かって敬一本官は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かって敬一

千九百九十二年二月十四日にワルシャワで

ポーランド共和国

外務次官 ヤン・マイエフスキ

在ポーランド共和国

臨時代理大使 小林秀明殿

(Polish Note)

Warszawa, February 14, 1992

4

I have the honour to acknowledge the receipt of your Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Poland the understanding set forth in your Note.

I avail myself of this opportunity to extend to you the assurance of my high consideration.

(Signed) Jan Majewski Undersecretary of State of the Ministry of Foreign Affairs of the Republic of Poland

Mr. Hideaki Kobayashi Chargé d'Affaires ad intérim of Japan to the Republic of Poland

商 とポ 業上 0 1 債 ラ ンド 務に つい 共 和 T 国 政 の 債 府 務 との間 救 済措 の 交換公文 置 に 関する日本国 政

日 本 側 書 簡

訳 文

+ 栄 共 和 T 済 お 11 及 を 和 国 九日、 11 到 て 書 て到 簡 例 び 有 政 玉 府 をもって啓上い 外 財 L 政 二十日及び二十一 の代表 ま た次 的 政上の 達 府 らす。 の代 し に た結 の了 実 へ施さ 深 表 者と関 本官 刻 者 論 解 を確 な諸 は、 との に基 れ 係 る たします。 更に、 一づき日 債 債 認 困難 間 務 で行 権 日 する光栄を有 に 救済 に 諸 わ 本 カン 国 パ ポ 措 リで 本官 玉 政 h 1 れ 置に た最 政 が ランド 府 3 府 の代 開 しま 関 ポ 近 0 催 表者 代 Ŧ 1 共 さ 0 し す。 ラン 和 表 交渉に れ 九百九 者と との たポ 当 玉 K 該 が 交涉 直 言 ポ 間 0 1 債 及 ラ 面 1 0 務 す ンド ラ 年 す 協 に ンド る光 四月 に る お 議 共 経 つ 12

1 (1)れ、 る。 契約上の る 0 関係 「債務 この (以下 日本 取 債 極は、 国政 権者 利 者」という。)と他方において日本 繰延 子及び繰延 府が保険を引き受けた商業上 (以下「債権者」 商 一方においてポーランド 業債 務」 利子であって、 と総称する。)の総 という。との 次に 共和 国 掲 0 債 げる未 額 0 玉 務 間 居 0 に の元 住者 で 企 適 業 契約 払 用 本、 であ さ 0 (以 n \$ さ

(Japanese Note)

Warszawa, February 14, 1992

Excellency,

referred to as "the Creditors") on the other, insured by the Government of Japan, and not of the Government of the Republic of Poland of the Republic of Poland that were held on concerned resident in Japan (hereinafter of, contractual interest on and rescheduling difficulties faced by the Republic of Poland: Polish debts to be exceptionally implemented concerning a debt relief measure in respect of countries concerned held in Paris on April 19, and of the Governments of the creditor negotiations between the representatives of paid (hereinafter jointly referred Debtors") Poland (hereinafter referred to as "the between the enterprises of the Republic of the consultations between the representatives the basis of the conclusions reached during the Government of Japan and of the Government Rescheduled Commercial Debts"): interest on the commercial debts contracted in view of the serious economic and financial in the course of the said negotiations, to confirm the following understanding reached 20 and 21, 1991. I have further the honour (1) The present arrangements will apply to total amount of the following principal have the honour to refer to the recent on the one hand and the creditors

- (a) に 千九百九十 十一年三月三十一日 で償還され 生じた契約上の n に 債 なか 契 者 った債 2 て 一年三月三十一 い 権 ない 務 者 弁 利子 に関 ۶ 済 より 元本及び 期 の 間 間 前 で千 から 千九 日 0 関 年 までの 最 九 係契約 百 を 百 後 九十 八十 超 の 間 利 え に定 子 四 年 年 両 0 過 8 四 去 期 弁 済期 月 る千九 月 に 日を含 繰 日 日 日 ŋ む。 から 百九 より 現 延 在
- (b) 六日、 千九 去に とポ 二十五 を含む。)に 「従 日 現 7 日本国 百 在 繰り延べられ 前 の 1 から千九 九十 で償 日及 千九百八十八年十 債務 の書簡」という。)により行われ ランド 政 び千九 救 生じた繰延利子 遠 一年三月三十 府 され 済措 百九十一年三月三十一日までの 共和国 が保険を引き 置 百 ていない元本及 た債務に関 九十 一に関 政府と 一月三日、 して千九百八十五 日より前の の間で交換 年三月二十 受けたポー L び従 千九百 千九百八 ラン 最 た さ 九 前 取極 日に 後 の 九 n 年十 0 書 た ۴ + 一年 書簡 利 簡 日 + 間 に従っ 0 子の 九年 に 本 債 (両 月二 定 四 務 (以下 国 + て過 期 弁 月 8 政 に 月 H 済 る 府
- (2)五円 四十三万八千四百三十合衆国ドル六十六セント 国ドルによって契約 に ついては、 一三二、六二一、三三四、二三五円)、 商業債 四三〇 千三百二十六億二千百三十三万四千二百三十 務 ・六六合衆国ドル) の総額 さ は、 れた債務に 日本円によって契約 ついい と見積もられる。 ては、 億六千三百 され ま (一六三、 た、 た債務 合衆

- (a) For the debts not previously rescheduled, with a repayment period of more than one year and contracted before January 1, 1984 between the Debtors and the Creditors, the principal outstanding as of April 1, 1991 and contractual interest having accrued between the last due date of interest before March 31, 1991 stipulated in the contracts concerned and March 31, 1991, both dates inclusive.
- outstanding as of April 1, 1991 and between the last date of payment of referred to as "the Notes"), the principal Government of Japan (hereinafter jointly respect of Polish debts insured by the concerning the debt relief measures 1988, October 25, 1989 and March 29, 1991, Poland on November 26, Japan and the Government of the Republic of Notes exchanged between the Government of **b** interest before March 31, 1991 stipulated rescheduling interest having accrued pursuant to the arrangements made by the inclusive in the Notes and March 31, 1991, both dates For the debts previously rescheduled 1985, November 3,
- (2) The total amount of the Rescheduled Commercial Debts is estimated at one hundred thirty-two billion six hundred twenty-one million three hundred thirty-four thousand two hundred and thirty five yen (¥132,621,334,235) for the debts contracted in Japanese yen and one hundred sixty-three million four hundred thirty-eight thousand four hundred and thirty United States dollars and sixty-six cents (US\$163,438,430.66) for the debts contracted in United States dollars.

- (3)合 の関係 一意に (2) に 当局 より修 いう総額 から 正 行う最 され は、 終的 日本国政府及びポー ることが 照合 ある。 の後に 両 政 府 ランド共 0 関 係 和国 当 局 政府 間 0
- 2 (1) る支払計 商業銀 ポーランド の額及び日付 行を通 画 (以下「支払計画」という。)に従って行 じて、 共和国政府は、 について日本国政府に通告する。 繰延商 業債務を決済するため仏 ポーランド 共和国ワルシャ に わ れ 定 め ワ る
- (2)係契約によって指 ことを約束する。 画 ポ ーランド共和 に 従 W ポ 1 ランド共和国 定され 国政府は、 た通貨 繰 ワルシャ 延商 により債権 業債務の総額が、 ワ商 者に支払われ 業銀行を通じ関 支払 る
- (3)われ をとる。 国において施行されている関係法令の範囲 B る支払 本国政 府 により決済されることを容易にするため、 は、 商業上 の関係債務が 支払計 一内で可能 画に従っ な措置 て行 日本
- よって支払われる。 千九百九十五年九月三十日に始まる二十八回の半年賦払に4 繰延商業債務は、附属書一に掲げる支払計画に従って、
- 3 (1)0 各 ボ 々に 1 ランド つ 11 て、 共和国 当 該 政 府 債務が は、 繰延 決済され 商 業債務 てい な を構成する債 11 限 り、 (2)務 に

- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Poland, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 2. (1) The Government of the Republic of Poland will notify the Government of Japan, through the Bank Handlowy w Warszawie S.A. of the Republic of Poland, of the amount and dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").
- (2) The Government of the Republic of Poland undertakes that the total amount of the Rescheduled Commercial Debts will be paid to the Creditors in the currency or currencies designated in the contracts concerned through the Bank Handlowy w Warszawie S.A. of the Republic of Poland in accordance with the Payment Scheme.
- (3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.
- (4) The Rescheduled Commercial Debts will be paid in twenty-eight (28) semi-annual installments beginning on 30 September, 1995 in accordance with the payment schedule shown in Annex I.
- 3. (1) The Government of the Republic of Poland will pay to the Creditors, on September 30 and March 31 each year, the interest to be

九百九十二年三月三十一日に行われる。三月三十一日に債権者に支払う。最初の利子の支払は、千定めるところにより算定される利子を毎年九月三十日及び

- (2)(a) (i) 千九 む。)に適用される利子率は、 合衆国ドルによって契約された債務については、 た債務については、年一・六パーセントとし、 ・三六二五パーセントとする。 繰延商業債務に対して千九百九十一年四月一日 百九十四年三月三十一日までの間(両 日本円によって契約され 期 また、 日を含 年一 カン 3
- 年四・三七三一パーセントとする。た、合衆国ドルによって契約された債務については、務については、年五・七〇〇二パーセントとし、まで適用される利子率は、日本円によって契約された債に、繰延商業債務に対して千九百九十四年四月一日以後
- (b) (i) 適 用され (a) (ii) の規定に る。 か かわらず、 次の場 合には (ii) 0 規 定 カジ
- 三十一日までに、 貨基金とポーランド共和国との 審査を終了 国際通貨基 金の理事会が、千九百九十三年十二月 かつ、 拡大信用供与措 間 置に基 0 取 極 ーづく 0 最 終的 国 際 通 な
- 諸国政府の代表者によって署名された合意議事録パリでポーランド共和国政府の代表者及び関係債権: 関係債権諸国が、千九百九十一年四月二十一日に

- calculated as described in sub-paragraph (2) below on each of the debts composing the Rescheduled Commercial Debts to the extent that they have not been settled. The first payment of the interest will be made on March 31, 1992.
- (2) (a) (i) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied during the period between April 1, 1991 and March 31, 1994, both dates inclusive will be one point six per cent (1.6%) per annum for the debts contracted in Japanese yen and one point three six two five per cent (1.3625%) per annum for the debts contracted in United States dollars.
- (ii) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied on or after April 1, 1994 will be five point seven nought nought two per cent (5.7002%) per annum for the debts contracted in Japanese yen and four point three seven three one per cent (4.3731%) per annum for the debts contracted in United States dollars.
- (b) (i) Notwithstanding the provisions
 of (a) (ii) above, provisions of (ii) below
 will be applied if:
- i the Executive Board of the International Monetary Fund has completed by December 31, 1993 the last review of the arrangement between the International Monetary Fund and the Republic of Poland under the Extended Fund Facility; and
- ii the creditor countries concerned determine that the Government of the Republic of Poland has complied with the conditions set out in the Agreed

5

(以下「合意議 ラン K 共 和 玉 政 事録」という。)に定 府が 遵守 したと認 めるとき。 める諸 条件をポ

1

- (ii) に ー・二一二一パーセントとする。 適 用される利子率は、 つい 合衆国ドル 延 商 業債務 ては、 によって契約された債務に 年二・二二三三パ に対して千九百九十四 H 本円によっ 1 セント 年 7 契約 四月 つ とし 3 いては 日以 n た債 後 ま
- (c) 子率を乗じて算定される。 が決済され (b) の算定方法を算式 支払 掲げられ に 5 わ n う利子率を三百六十五 ないままに経 る利子の額は、 で表 U 過 たも した日数 未決済 一日当たりの 0 で除し カゴ の 及 債 務 Z て算定さ び 一 日 利子 0 0 書 額 ・率は、 当たり に 簡 当 n 0 る。 附 該 0 属 (a) 債 利 及 書 前
- 4 支払計画 から生ずる い ては、 ント によっ ポーランド共 0 て を含む。)に従った支払が遅 利子率に 年八パ 契約 遅 延 され 和国政府は、 1 利子を、 セ よって債権者に支払う。 ント た債務 の利子率によって、 日本円によっ については、 支払計画 延した場合には、 て契 3 (1) 年六・ 約 また、 に定 された債務 八 める利子の 二五五 合衆 未払額 玉 に パ つ 1 K

支払わ n る利子に つ い ては、 ポ 1 ランド ·共和国 0 すべ 7 0

> creditor countries concerned in Paris on April 21, 1991 Minute signed by the representatives Poland and of the Governments of the the Government of the Republic of as "the Agreed Minute"). (hereinafter referred 0 f

- Rescheduled Commercial Debts, applied on or contracted in United States dollars. and one point two one two one per cent after April 1, 1994, will be two point two for the debts contracted in Japanese yen two two three per cent (2.2223%) per annum (c) The amount of interest to be paid will (1.2121%) per annum for the debts (ii) The rate of interest on the
- of the method of calculation mentioned above sub-paragraph (a) or (b) above by three dividing the rate of interest referred to daily interest rate is calculated by is shown in the Annex II attached to this Note. settled and the daily interest rate. number of the days the debt has not been illustration in the form of numerical formula hundred and sixty-five (365). The the debts unsettled by the product of the be calculated by multiplying the amount of
- annum for the debts contracted in Japanese yen amount at the rate of eight per cent (8%) per of interest set out in sub-paragraph (1) of 4. In the case where any payment under the and six point eight one two five per cent Republic of Poland will pay to the Creditors, paragraph 3 Payment Scheme, including the payment schedule (6.8125%) per annum for the debts contracted in United States dollars. the late interest accruing from the overdue is retarded, the Government of the
- from all taxes and duties of the Republic of 5. The interest to be paid will be exempted

和 が

国政

府 さ

は、

関

係債務

の決済に伴って生ずる

ランド共和国

ワルシャワ商業銀行を通じて

租

及び

課

徴

金

免除

n

る

₹利国ベ債 井でよの第繰 な不三延	継続契約の	料銀行手数
8	7	6
る条件より有利なって債権を有する	除くほか、引き続ないものは、関係に	支払う。 銀行手数料をボー

身件

- 除くほか な いものは、 関 係 契約 `` 引き続 0 関係契約の当事者間で別段 条件のうちこの書簡 き適用されることが確認され におい の合意 て特に る。 がある場 言及され 合を てい
- える。 者に与えられる条件より不利でない条件を債権者に直 る条件より有利な条件を与えた場合には、 って債 ポ 1 権 ラ ンド を 有する者に対し債 共 和 玉 政 府 は、 務 11 救済措品 ずれ か 置に の 第三国 つい 当該 の居 て 2 (4) 第三国 住 ちに与 の に 者 居住 定め で あ
- 9 (1)場 条件に係る規定が合意議 合意議事録に定めるポーランド 事録の規定に従って無効となる の債務 の削 減及び 再編成

- (a) 繰 延 商 業 債務 の 残 額 は、 直 ち に支払 われ
- (b) その 及び3の (a) 利子 い から 規 う繰延 現在 定に従って既に支払われ 価 商 業債 値 に よって考慮され 務 の残 額 の算定に当たっては、 た繰延 る。 商 業債務及び 2

- settlement of the debts concerned through the will pay bank charges incidental to the Republic of Poland. Bank Handlowy w Warszawie, S.A. of the 6. The Government of the Republic of Poland
- such third country. accords to creditors resident in any third 8. If the Government of the Republic of Poland upon by the parties to the contracts specifically referred to in this Note will conditions of the contracts concerned 7. It is confirmed that the terms and than those accorded to creditors resident in Poland will forthwith accord to the Creditors measures, the Government of the Republic of paragraph 2 with regard to debt relief than those referred to in sub-paragraph (4) of country terms and conditions more favourable remain applicable, unless otherwise agreed the terms and conditions not less favourable concerned. not
- of the reduction and reorganization of the 9. (1) If the provisions concerning the terms provisions of the Agreed Polish debts set out become null and void in accordance with the in the Agreed Minute Minute,
- Rescheduled Commercial Debts will immediately; and (a) The remaining amounts of the be
- amounts of the Rescheduled already made in accordance with the Commercial Debts and interest thereon referred to in (a) above. terms for the calculation of the remaining provisions of paragraphs 2 and 3 will be taken into account in net (b) Any payments of the Rescheduled present value Commercial Debts

ポーランドとの債務救済措置取極

その利子の残額は、その現在価値によって直ちに支払われ期間に支払義務を履行しない場合には、繰延商業債務及び20ポーランド共和国政府が3⑵匂の規定が適用されている

て確認されれば幸いであります。本官は、閣下が前記の了解をポーランド共和国政府に代わっ

って敬意を表します。本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

千九百九十二年二月十四日にワルシャワで

臨時代理大使 小林秀明在ポーランド共和国

外務次官(ヤン・マイエフスキ閣下ポーランド共和国)

(2) If the Government of the Republic of Poland does not meet its obligations of payment during the period when provisions (b) of sub-paragraph 3 (2) are applied, the remaining amounts of the Rescheduled Commercial Debts and interest thereon will be paid immediately in net present value terms.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Poland.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Hideaki Kobayashi Chargé d'Affaires ad intérim of Japan to the Republic of Poland

His Excellency
Jan Majewski
Undersecretary of State
of the Ministry of Foreign Affairs
of the Republic of Poland

附属書一

繰延商業債務の支払計画

千九百九十九年九月三十日に一・〇〇パー 千九百九十八年九月三十日に〇・六二五パー 千九百九十八年三月三十一日に〇・五〇パ 千九百九十七年九月三十日に〇・五〇パー 千九百九 二千一年九月三十日に二・五〇パー 千九百九十九年三月三十一日に〇・六二五パー 二千年九月三十日に一・五〇パーセント 二千三年三月三十一日に三・五〇 二千二年三月三十一日に二・五〇パ 二千一年三月三十一日に一・五〇パ 二千年三月三十一日に一・〇〇パーセント 二千五年九月三十日に六・五〇パ 二千五年三月三十一日に 二千四年九月三十日に 二千三年九月三十日に四・五〇パー 一千四年三月三十一日に四・五〇 一千二年九月三十日に三・五〇パー 九百 九百 九百九十六年九月三十日に〇・三七五 九 九 十七年三月三十一日に〇・三七五パ 十五 十六年三月三十 年九 月三十日に〇・二五パー 五 五 一日に〇・二五 ・五〇パ ・五〇パ 1 1 パ パ 1 ーセント 1 1 1 セント セント セント セント セント セント セント セント セント パー パー 1 セント セント セント セント 1 セ セ セ ント ント セント セント

Annex I

The payment schedule of the Rescheduled Commercial Debts

0.25% on March 31, 1996 4.50% 3.50% 3.50% 2.50% 0.625% on March 31, 1999 0.625% 0.50% on March 31, 1998 0.50% on September 30, 1997 0.375% on March 31, 1997 0.375% on September 30, 1996 5.50% 4.50% 2.50% 1.50% 1.50% on September 30. 2000 1.00% on March 31, 2000 1.00% on September 30, 1999 on September 30, 2005 on September 30, 2003 on March 31, 2003 on on September 30, 2001 on March 31, 2001 on September 30, on March 31, 2005 on September 30. on September 30, on March 31, on September 30, 1998 March 31, 2002 2004 1995 2002 2004

8.75% on	二千九年三月三十一日に八・七五パーセント
8.75% on	二千八年九月三十日に八・七五パーセント
7.50% on	二千八年三月三十一日に七・五〇パーセント
7.50% on	二千七年九月三十日に七・五〇パーセント
7.00% on	二千七年三月三十一日に七・〇〇パーセント
7.00% on	二千六年九月三十日に七・〇〇パーセント
6.50% on	二千六年三月三十一日に六・五〇パーセント

			- 22			_
8.75% on	8.75%	7.50%	7.50%	7.00%	7.00%	6.50%
on						
March 31,	September	March 31,	September	March 31,	September	March 31,
2009	30, 2008	2008	30, 2007	2007	30, 2006	2006

二二六八

附属書二

3にいう利子の額の算定方法の算式

 $= A \times D \times R \times \frac{1}{3 \cdot 6 \cdot 5}$

Ⅰ:利子の額

A:未決済の債務の額

D:債務が決済されないままに経過した日数

R:年間の利子率

(注)

ハ。 二年三月三十日までの間(両期日を含む。)の日数に等し二年三月三十日までの間(両期日を含む。)の日数に等しについては、Dは千九百九十一年四月一日から千九百九十(1) 千九百九十二年三月三十一日における最初の利子の支払

での間(両期日を含む。)の日数に等しい。は、Dは当該支払に先立つ支払の日から当該支払の前日ま20 最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払について

Annex II

Numerical formula of the method of calculation of the amount of the interest referred to in paragraph 3

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

H

: The amount of the interest

A: The amount of the debts unsettled

D: The number of the days the debt has not been settled

: The rate of interest (per annum)

(Note)

(1) With respect to the first payment of the interest (March 31, 1992), D is equal to the number of the days from April 1, 1991 to March 30, 1992 (both dates inclusive).

(2) With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).

(訳文)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次

日本側書簡)

和国政府に代わって確認する光栄を有します。 本官は、更に、 貴官の書簡に述べられた了解をポーランド共

っ て敬意を表します。 本官は、 以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向か

千九百九十二年二月十四日にワル シャワで

ポーランド共和国

外務次官 ヤン・マイエフスキ

在ポーランド共和国

臨時代理大使 小林秀明殿

(Polish Note)

(ポーランド側書簡)

Warszawa, February 14, 1992

I have the honour to acknowledge the receipt of your Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Note. Poland the understanding set forth in your

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my high consideration.

of the Ministry of Foreign Affairs (Signed) Jan Majewski of the Republic of Poland Undersecretary of State

of Japan Chargé d'Affaires ad intérim Mr. Hideaki Kobayashi to the Republic of Poland

(参考)

済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、我が国に対するポーランドの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その返